

すこやかアンケート及び介護サービス事業者に関するアンケート調査の実施について

1 調査目的

本市では、「高齢者保健福祉計画」「介護保険事業計画」「認知症施策推進計画」「成年後見制度利用促進計画」の4つの計画を、「京都市民長寿すこやかプラン」として一体的に策定している。

本調査は、次期プランとなる「第10期京都市民長寿すこやかプラン（計画期間：令和9年度～11年度）」の策定に向けた基礎資料とするため、介護サービスの利用状況及び今後の利用意向等を把握するとともに、介護保険制度及び高齢者保健福祉施策に係る市民の意向を調査するため3年ごとに実施しているものである。

2 調査の概要

(1) 調査期間

令和7年9月下旬～10月下旬

(2) 調査方法

種 別		調査対象	回答方法
すこやかアンケート	A 高齢者調査	○市内在住の65歳以上の方、4,200人 ○令和7年7月1日時点の住民基本台帳から無作為抽出（予定）	郵送
	B 若年者調査	○市内在住の40歳以上65歳未満の方、1,200人 ○令和7年7月1日時点の住民基本台帳から無作為抽出（予定）	郵送・WEBの選択式
	C 在宅介護実態調査（本人向け、介護者向け）	○市内在住の介護保険制度の要介護（要支援）認定を受けている65歳以上の方2,000人、及びその介護者2,000人 ○令和7年7月1日現在の住民基本台帳データのうち、令和7年4月に要介護（要支援）認定を受けている方から無作為抽出（予定）	郵送
	D 介護サービス事業者に関するアンケート調査	○京都市内でサービスを提供する介護サービス事業者370事業者	WEB

※ 上記アンケート調査のほか、高齢者福祉及び介護を取り巻く状況や課題をより深く把握するため、関係者、関係団体の方々から意見等を伺う予定。

3 前回調査からの主な変更点

(1) WEB調査の実施

「A 若年者調査」及び「D 介護サービス事業者に関するアンケート調査」について、WEBを活用して調査することで、回答率の上昇や調査事業者数の増加を目指す。

(2) 調査項目の追加、重点化

令和4年度に引き続き、京都市独自項目において活用方法が明確でないものを削除、項目の重点化を目指すとともに、近年の重点課題と考えられる内容に関わる設問を追加するなど、新たな視点での調査を検討する。

＜主な新規調査項目＞

次期プランにおける 重点課題	主な調査項目	調査種別
地域の支え合い体制の 推進	・地域活動への参加の有無 ・担い手となっている地域活動の有無	高齢者調査
ケアラー支援	・希望する医療や介護、財産の相続や葬儀 についての話し合い状況	高齢者調査
	・死後の住まいや土地の処分方法	高齢者調査
	・「ケアラー」という単語の認知度	高齢者調査 若年者調査 在宅介護実態調査
	・家族の介護の有無	高齢者調査 若年者調査
	・介護を受けている者との同居の有無	若年者調査 在宅介護実態調査
	・家族の介護において必要な支援	若年者調査 在宅介護実態調査
介護の担い手確保	・従業員の過不足状況 ・外国人介護職員の雇用状況	事業者調査

4 今後のスケジュール

令和7年8月下旬	【第2回】高齢者施策推進協議会開催 →調査方法・調査項目等について確定
9月下旬	アンケートの郵送及び回収
11月頃	アンケートの集計及び分析
令和8年2月頃	【第3回】高齢者施策推進協議会開催 →調査結果の報告

令和6年度第3回高齢者施策推進協議会に係る御意見と検討結果について

令和6年度第3回高齢者施策推進協議会において頂戴した御意見と、検討結果については以下のとおりです。

「すこやかアンケート及び介護サービス事業者に関するアンケート調査の実施について」

御意見	検討結果
○ 問2 Q5について「あなたは昨年と比べて外出の回数が減っていますか」という質問がある。減っている方に、どういう理由で減ったのか質問する項目があるとよいと思う。また、問3の転倒について、転んだ経験がある方に、どこで転んでしまったか尋ねれば、注意すべき場所が分かるのではないかな。 ○ 高齢者にとって免許があって運転できることは、活動範囲を広げたり、地域の担い手として活躍したりといった側面もあるが、同時に事故に対する不安もあると考えられる。免許の有無や返納についての項目があれば、そういった部分の意識を伺えるのではないかな。 ○ 問7 Q5「あなたは携帯電話・PHSを使用されていますか」とありますが、PHSはもうほとんど使用されていないので修正したほうがよい。	○ 高齢者調査の問2 Q5-1として「Q5で「1. とても減っている。」又は、「2. 減っている。」と回答した方にお聞きします。主にどのような理由で減っていますか。」という設問を追加しました。また、問3 Q1-1として「Q1で「1. 何度もある。」又は、「2. 1度ある。」と回答した方にお聞きします。主にどういった場所で転びましたか。【自由記述】」という内容の設問を追加しました。 ○ 当課で令和6年10月に実施した「敬老乗車証制度に係る市民アンケート調査」において、自家用車の使用や免許の所持に関する調査結果がありますので、当アンケートでの設問は不要と考えております。 ○ これまでの問7 Q2～6を統合し、新たなQ2として以下の設問を追加しました。「あなたは、自分の生活に必要な情報をどのように取得していますか。」を追加しました。その際、選択肢からPHSを除外しております。

○ 問 11 の人生の終い支度について、 Q 1 の「周囲の人」が専門職なのか、そうではないインフォーマルの誰かなのかを踏み込んで確認してほしい。 そもそも、高齢者自身も人生の終い支度を考えているか、悩みがないかを聞く項目があってもよい。 Q 3 の死後の家財の問題について特に住まいについて確認したい。 ○ 問 8 の健康について、 訪問看護、訪問薬剤管理指導の利用についても確認する設問が欲しい。 ○ 問 7 の社会参加について 地域の活動の手伝いができるか尋ねる項目があるが、既に高齢者が支え手になっている部分もあるため、そのような実態が見えてくるような質問があればよいと思う。 ○ 問 13 の介護保険制度等について 実際に自分が困らないと、地域に何のサービスがあるかわからない方が大半だろうから「あなたの身近にどのようなサービスがあるか御存知ですか」というような問いを追加してはどうか。	○ 高齢者調査の問 11 に設問を追加しました。 Q 1 「あなたは、将来治らない病気になったり、死期が迫っていると診断された時にどうするかについて悩んだり、考えたりしたことがありますか。」 Q 4 「あなたが亡くなった後の住まいや土地についてどう処分するか考えていますか。」 また、Q 2 (旧 Q 1) の選択肢に「弁護士や葬儀屋などの専門家と」という内容を追加しました。 ○ 高齢者調査の問 8 に設問として Q 4 「あなたは、Q 3 にあるような人々が行う、計画を立て定期的に居宅を訪問するようなサービスを利用していますか。」を追加し、選択肢として 「1. 訪問診療（かかりつけ医） 2. 訪問歯科診療（かかりつけ歯科医） 3. 訪問薬剤管理指導（かかりつけ薬剤師） 4. 訪問看護（看護師）」としました。 これに伴い、旧 Q 4, 5 を統合しています。 ○ 高齢者調査の問 7 に設問を追加しました。 Q 12 「あなたは現在、Q 6 にあるような会・グループ等の担い手（参加者ではなく運営側）に既になっていますか。」 Q 12-1 「Q 12 で「1. はい」と回答した方にお聞きします。それはどういった活動ですか。【自由記述】」 ○ 高齢者調査の問 13 に御意見のとおり設問を追加しました。
--	---

令和7年度 すこやかアンケート(高齢者調査)

分類	旧	新
	問 1 あなたや御家族の状況について	問 1 あなたや御家族の状況について
→独自項目	Q 1. あなた（あて名の御本人。以下の問も同じです。）の年齢をお教えてください。	Q 1. あなた（あて名の御本人。以下の問も同じです。）の年齢をお教えてください。
→独自項目	Q 2. あなたの性別をお教えてください。	Q 2. あなたの性別をお教えてください。
→独自項目	Q 3. あなたは現在の地域（学区）に何年お住まいですか。	Q 3. あなたは現在の地域（学区）に何年お住まいですか。
→必須項目	Q 4. あなたの家族構成をお教えてください。	Q 4. あなたの家族構成をお教えてください。
→独自項目	Q 5. あなたは現在収入になる仕事をしていますか。	Q 5. あなたは現在収入になる仕事をしていますか。
→独自項目	Q 5－1. Q 5で「1. はい」と回答した方にお聞きします。主な就労形態は、次のどれですか。	Q 5－1. Q 5で「1. はい」と回答した方にお聞きします。主な就労形態は、次のどれですか。
→高齢社会対策実態調査	Q 5－2. Q 5で「1. はい」と回答した方にお聞きします。働いている主な理由は何ですか。	Q 5－2. Q 5で「1. はい」と回答した方にお聞きします。働いている主な理由は何ですか。
→高齢社会対策実態調査	Q 5－3. Q 5で「1. はい」と回答した方にお聞きします。何歳まで働きたいですか。	Q 5－3. Q 5で「1. はい」と回答した方にお聞きします。何歳まで働きたいですか。
→高齢社会対策実態調査	Q 5－4. Q 5で「2. いいえ」と回答した方にお聞きします。その主な理由は何ですか。	Q 5－4. Q 5で「2. いいえ」と回答した方にお聞きします。その主な理由は何ですか。
→独自項目	Q 6. あなたの個人の年間総収入（年金収入を含む。税込。）はどのくらいですか。	Q 6. あなたの個人の年間総収入（年金収入を含む。税込。）はどのくらいですか。
→必須項目	Q 7. あなたは現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。	Q 7. あなたは現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。
→独自項目	Q 8. あなたの要介護認定区分は次のどれにあてはまりますか。	Q 8. あなたの要介護認定区分は次のどれにあてはまりますか。
→必須項目	Q 9. あなたは普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。	Q 9. あなたは普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。
→オプション項目	Q 9－1. Q 9で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない。」又は、「3. 現在何らかの介護を受けている。」と回答した方にお聞きします。介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。	Q 9－1. Q 9で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない。」又は、「3. 現在何らかの介護を受けている。」と回答した方にお聞きします。介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。
→オプション項目	Q 9－2. Q 9で「3. 現在何らかの介護を受けている。」と回答した方にお聞きします。主にどなたの介護、介助を受けていますか。	Q 9－2. Q 9で「3. 現在何らかの介護を受けている。」と回答した方にお聞きします。主にどなたの介護、介助を受けていますか。
	問 2 運動・外出について	問 2 運動・外出について
→必須項目	Q 1. あなたは階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	Q 1. あなたは階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。
→必須項目	Q 2. あなたは椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	Q 2. あなたは椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。
→必須項目	Q 3. あなたは15分位続けて歩いていますか。	Q 3. あなたは15分位続けて歩いていますか。
→必須項目	Q 4. あなたは週に1回以上は外出していますか。	Q 4. あなたは週に1回以上は外出していますか。
→必須項目	Q 5. あなたは昨年と比べて外出の回数が減っていますか。	Q 5. あなたは昨年と比べて外出の回数が減っていますか。
→新規項目	新規	Q 5－1. Q 5で「1. とても減っている。」又は、「2. 減っている。」と回答した方にお聞きします。主にどのような理由で減っていますか。
	新規（選択肢）	1. 病状の進行や筋力低下などの身体的理由 2. 外出への不安や意欲減退などの精神的理由 3. 家族の心配や知人の不在などの社会的理由 4. 交通費や交際費の不足などの経済的理由。 5. その他
	問 3 転倒について	問 3 転倒について
→必須項目	Q 1. あなたは過去1年間に転んだ経験がありますか。	Q 1. あなたは過去1年間に転んだ経験がありますか。
→新規項目	新規	Q 1－1. Q 1で「1. 何度もある。」又は、「2. 1度ある。」と回答した方にお聞きします。主にどういった場所で転びましたか。【自由記述】
→必須項目	Q 2. あなたは転倒に対する不安は大きいですか。	Q 2. あなたは転倒に対する不安は大きいですか。
	問 4 口腔・栄養について	問 4 口腔・栄養について
→オプション項目	Q 1. あなたは6箇月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	Q 1. あなたは6箇月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。
→必須項目	Q 2. 身長 体重	Q 2. 身長 体重
→必須項目	Q 3. あなたは半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	Q 3. あなたは半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。
→オプション項目	Q 4. あなたはお茶や汁物等でむせることがありますか。	Q 4. あなたはお茶や汁物等でむせることがありますか。
→オプション項目	Q 5. あなたは口の渇きが気になりますか。	Q 5. あなたは口の渇きが気になりますか。
→オプション項目	Q 6. あなたは歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。	削除
→必須項目	Q 7. あなたの歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。）。	Q 6. あなたの歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。）。
→オプション項目	Q 7－1. あなたの歯の噛み合わせは良いですか。	Q 6－1. あなたの歯の噛み合わせは良いですか。
→オプション項目	Q 7－2. Q 7で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」又は、「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方にお聞きします。毎日入れ歯の手入れをしていますか。	Q 6－2. Q 6で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」又は、「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方にお聞きします。毎日入れ歯の手入れをしていますか。
→必須項目	Q 8. あなたはどなたかと食事をとにする機会がありますか。	Q 7. あなたはどなたかと食事をとにする機会がありますか。
	問 5 物忘れについて	問 5 物忘れについて
→必須項目	Q 1. あなたは物忘れが多いと感じますか。	Q 1. あなたは物忘れが多いと感じますか。
→オプション項目	Q 2. あなたは自分で電話番号を調べて電話をかけることをしていますか。	削除
→オプション項目	Q 3. あなたは今日が何月何日かわからない時がありますか。	削除
	問 6 日常生活について	問 6 日常生活について
→必須項目	Q 1. あなたはバスや電車を使って一人で外出していますか。（自家用車でも可）	Q 1. あなたはバスや電車を使って一人で外出していますか。（自家用車でも可）
→必須項目	Q 2. あなたは自分で食品・日用品の買物をしていますか。	Q 2. あなたは自分で食品・日用品の買物をしていますか。
→必須項目	Q 3. あなたは自分で食事の用意をしていますか。	Q 3. あなたは自分で食事の用意をしていますか。
→必須項目	Q 4. あなたは自分で請求書の支払いをしていますか。	Q 4. あなたは自分で請求書の支払いをしていますか。
→必須項目	Q 5. あなたは自分で預貯金の出し入れをしていますか。	Q 5. あなたは自分で預貯金の出し入れをしていますか。
→独自項目	Q 6. 現在、あなたが日常生活の中で不自由と感じているのはどんなことですか。	Q 6. 現在、あなたが日常生活の中で不自由と感じているのはどんなことですか。

令和7年度 すこやかアンケート(高齢者調査)

分類	旧	新
	問7 社会参加について	問7 社会参加について
→オプション項目	Q1. あなたは年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。	Q1. あなたは年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。
→オプション項目	Q2. あなたは新聞を読んでいますか。	削除
→オプション項目	Q3. あなたは本や雑誌を読んでいますか。	削除
→独自項目	Q4. あなたはパソコンを使用されていますか。	削除
→独自項目	Q5. あなたは携帯電話・PHSを使用されていますか。	削除
→独自項目	Q6. あなたはスマートフォンを使用されていますか。	削除
→新規項目	新規	Q2. あなたは、自分の生活に必要な情報をどのように取得していますか。 ① テレビ ② 新聞 ③ ラジオ ④ 携帯電話、スマートフォン ⑤ パソコン ⑥ 本・雑誌 ⑦ その他
→新規項目	新規	Q4. あなたは、いざという時に頼れる親族がいますか。
→新規項目	新規	Q5. あなたは現在、家族や親族の介護を行っていますか。
→オプション項目	Q7. あなたは健康についての記事や番組に関心がありますか。	削除
→オプション項目	Q8. あなたは友人の家を訪ねていますか。	削除
→オプション項目	Q9. あなたは家族や友人の相談にのっていますか。	削除
→オプション項目	Q10. あなたは病人を見舞うことができますか。	削除
→オプション項目	Q11. あなたは若い人に自分から話しかけることがありますか。	削除
	Q12. あなたは以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。	Q6. あなたは以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
→必須項目	(1) ボランティアのグループ	(1) ボランティアのグループ
→必須項目	(2) スポーツ関係のグループやクラブ	(2) スポーツ関係のグループやクラブ
→必須項目	(3) 趣味関係のグループ	(3) 趣味関係のグループ
→必須項目	(4) 学習・教養サークル	(4) 学習・教養サークル
→必須項目	(5) 介護予防のための通いの場（健康長寿サロン、健康すこやか学級、老人福祉センター、公園体操など）	(5) 介護予防のための通いの場（健康長寿サロン、健康すこやか学級、老人福祉センター、公園体操など）
→必須項目	(6) 老人クラブ	(6) 老人クラブ
→必須項目	(7) 町内会・自治会	(7) 町内会・自治会
→必須項目	(8) 収入のある仕事	(8) 収入のある仕事
→必須項目	Q13. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。	Q7. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。
→必須項目	Q14. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。	Q8. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。
	Q15. あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。	Q9. あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。
→必須項目	(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人	(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人
→必須項目	(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人	(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人
→必須項目	(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人
→必須項目	(4) 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人	(4) 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人
→独自項目	Q16. あなたは地域包括支援センター（愛称：高齢サポート）を知っていますか。また、相談したことはありますか。	Q10. あなたは地域包括支援センター（愛称：高齢サポート）を知っていますか。また、相談したことはありますか。
	Q17. 近所づきあい・外出に関することについておうかがいします。	Q11. 近所づきあい・外出に関することについておうかがいします。
→高齢社会対策実態調査	(1) あなた自身が御近所で手助けや協力ができることがありますか。	(1) あなた自身が御近所で手助けや協力ができることがありますか。
→新規項目	新規	Q12. あなたは現在、Q6にあるような会・グループ等の担い手（参加者ではなく運営側）に既になっていますか。
→新規項目	新規	Q12-1. Q12で「1. はい」と回答した方にお聞きします。それはどういった活動ですか。【自由記述】
	問8 健康について	問8 健康について
→必須項目	Q1. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。	Q1. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。
→必須項目	Q2. あなたは現在治療中又は後遺症のある病気はありますか。	Q2. あなたは現在治療中又は後遺症のある病気はありますか。
→高齢社会対策実態調査	Q3. あなたには、気軽に相談でき、普段から診察を受ける、決まった「1. かかりつけ医」「2. かかりつけ歯科医」「3. かかりつけ薬剤師（薬局）」がいますか。	Q3. あなたには、気軽に相談でき、普段から診察を受ける、決まった「1. かかりつけ医」「2. かかりつけ歯科医」「3. かかりつけ薬剤師（薬局）」がいますか。
→新規項目	新規	Q4. あなたは、Q3にあるような人々が行う、計画を立て定期的に居宅を訪問するようなサービスを利用していますか。
	新規（選択肢）	1. 訪問診療（かかりつけ医） 2. 訪問歯科診療（かかりつけ歯科医） 3. 訪問薬剤管理指導（かかりつけ薬剤師） 4. 訪問看護（看護師）
→独自項目	Q4. あらかじめ、かかりつけ医等の医師が診療計画を立てて、月1～2回程度定期的に患者さんの居宅に訪問することを訪問診療といいます。あなたは、現在、訪問診療を利用していますか。	Q4に統合
→独自項目	Q5. あらかじめ、かかりつけ歯科医等の歯科医師が診療計画を立てて、月1～2回など定期的に患者さんの居宅に訪問することを訪問歯科医療といいます。あなたは、現在、訪問歯科診療を利用していますか。	Q4に統合
→オプション項目	Q6. あなたはお酒を飲みますか。	Q5. あなたはお酒を飲みますか。
→必須項目	Q7. あなたはタバコを吸っていますか。	Q6. あなたはタバコを吸っていますか。
→必須項目	Q8. あなたは現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。）。	Q7. あなたは現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。）。
	Q9. あなたの心身の状況についておうかがいします。	Q8. あなたの心身の状況についておうかがいします。
→必須項目	(1) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	(1) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
→必須項目	(2) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	(2) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。
→新規項目	新規	Q9. あなたは、会話をする時に聞き返すことがよくあるなど、聞こえにくいと感じることがありますか。
	新規（選択肢）	1. ある（補聴器を使用していない。） 2. ある（補聴器を使用している。） 3. ない（補聴器を使用していない。） 4. ない（補聴器を使用している。）
→新規項目	新規	Q9-1. Q9で「1. ある（補聴器を使用していない。）」と回答した方にお聞きします。補聴器を使用していない理由は何ですか。
	新規（選択肢）	1. 高価だから 2. 購入方法がわからないから 3. 補聴器が必要なほど聞こえにくいわけではないから 4. 補聴器の使用に抵抗を感じるから（恥ずかしい、わずらわしい など） 5. 以前使用していたが、合わなかったから 6. その他

令和7年度 すこやかアンケート(高齢者調査)

分類	旧	新
	問9 健康づくりや介護予防、見守りについて	問9 健康づくりや介護予防、見守りについて
→高齢社会対策実態調査	Q 1. あなたは、健康づくりや介護予防のために、どのようなことをしていますか。	Q 1. あなたは、健康づくりや介護予防のために、どのようなことをしていますか。
→独自項目	Q 2. あなたは、緊急時の見守り・駆け付けサービスを利用していますか。（京都市の緊急通報システム事業を除く）	Q 2. あなたは、緊急時の見守り・駆け付けサービスを利用していますか。（京都市の緊急通報システム事業を除く）
	問10 在宅療養について	問10 在宅療養について
→高齢社会対策実態調査	Q 1. もし、あなたが病気や老い等の理由で、自宅での療養を検討するとした場合、不安に思うことは何ですか。	Q 1. もし、あなたが病気や老い等の理由で、自宅での療養を検討するとした場合、不安に思うことは何ですか。
	問11 人生の終い支度について	問11 生前の準備について
→新規項目	新規	Q 1. あなたは、将来治らない病気になったり、死期が迫っていると診断された時にどうするかについて悩んだり、考えたりしたことがありますか。
→高齢社会対策実態調査	Q 1. もし、あなたが治らない病気になったり、死期が迫っていると診断された時に、どのような医療や介護が受けたいかや、財産の相続や葬儀等をどうして欲しいか、周囲の人と話し合っていますか。	Q 2. もし、あなたが治らない病気になったり、死期が迫っていると診断された時に、どのような医療や介護が受けたいかや、財産の相続や葬儀等をどうして欲しいか、周囲の人と話し合っていますか。
→新規項目	新規（選択肢）	（1）家族や親しい人と【既存】（2）医療機関等や介護サービス事業者と【既存】（3）弁護士や葬儀屋などの専門家と【新規】
→独自項目	Q 2. あなたが亡くなった後の葬儀や家財を処分してくれる方はいますか。	Q 3. あなたが亡くなった後の葬儀や家財を処分してくれる方はいますか。
→新規項目	新規	Q 4. あなたが亡くなった後の住まいや土地についてどう処分するか考えていますか。
→新規項目	新規	Q 4－1. Q 4で「1. 考えている。」と回答した方にお聞きします。どのようにして処分しようと考えていますか。【自由記述】
	問12 認知症について	問12 認知症について
→必須項目	Q 1. あなたは認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。	Q 1. あなたは認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。
→独自項目	Q 2. あなたは認知症の症状や認知症の方への対応等について学んだことはありますか。	Q 2. あなたは認知症の症状や認知症の方への対応等について学んだことはありますか。
→必須項目	Q 3. あなたは認知症の方を支援する機関や取組について知っていますか。	Q 3. あなたは認知症の方を支援する機関や取組について知っていますか。
→独自項目	Q 4. あなたが認知症になった場合、どのような支援があればよいと思いますか。	Q 4. あなたが認知症になった場合、どのような支援があればよいと思いますか。
	問13 介護保険制度等について	問13 介護保険制度等について
→独自項目	Q 1. あなたの介護保険制度への評価として、御自身の考えに近いものは次のどれですか。	Q 1. あなたの介護保険制度への評価として、御自身の考えに近いものは次のどれですか。
→新規項目	新規	Q 2. あなたは、あなたの身近な地域にどのようなサービスがあるかご存知ですか。
→新規項目	新規（選択肢）	1. 在宅で利用するサービス（デイケア、ショートステイなど） 2. 施設・居住系のサービス（特別養護老人ホーム、老人保健施設など） 3. 介護予防のための教室や相談会（地域介護予防推進センター、健康すこやか学級など） 4. 認知症に関するサービス（長寿すこやかセンター、認知症カフェなど） 5. 気軽に立ち寄れる通いの場（健康長寿サロン、老人福祉センターなど） 6. 就業やボランティアを支援するサービス（シルバー人材センター、京都ボランティア協会など） 7. 一人暮らしの高齢者を支えるサービス（配食サービス、緊急通報システムなど） 8. 社会福祉協議会
→独自項目	Q 2. あなたは、今後も住み慣れた地域で生活をするには、どのような支援を充実すべきだと思いますか。	Q 3. あなたは、今後も住み慣れた地域で生活をするには、どのような支援を充実すべきだと思いますか。
→独自項目	Q 3. あなたはもし、御自身に介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいですか。	Q 4. あなたはもし、御自身に介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいですか。
→独自項目	Q 3－1. Q 3で「1. できるかぎり最後まで、自宅で介護を受けたい」又は「2. できるかぎり自宅で介護を受け、最終的には施設等に入所したい」と回答した方にお聞きします。どのような介護を希望しますか。	Q 4－1. Q 4で「1. できるかぎり最後まで、自宅で介護を受けたい」又は「2. できるかぎり自宅で介護を受け、最終的には施設等に入所したい」と回答した方にお聞きします。どのような介護を希望しますか。
→独自項目	Q 4. あなたは、どこで人生の終末を迎えたいですか。	Q 5. あなたは、どこで人生の終末を迎えたいですか。
→独自項目	Q 5. 介護保険料は、介護サービス等の利用に必要な費用を基に算定しています。一人当たりが使う介護サービスが同じであっても、介護サービスを利用する高齢者数が増加すると、介護保険事業全体の総費用は増加し、保険料が上昇することとなります。あなたは、今後の介護保険料と介護サービスのあり方について、御自身の考え方に近いものは次のどれですか。	Q 6. 介護保険料は、介護サービス等の利用に必要な費用を基に算定しています。一人当たりが使う介護サービスが同じであっても、介護サービスを利用する高齢者数が増加すると、介護保険事業全体の総費用は増加し、保険料が上昇することとなります。あなたは、今後の介護保険料と介護サービスのあり方について、御自身の考え方に近いものは次のどれですか。
→独自項目	Q 6. 成年後見制度とは、認知症や障害などの理由で判断能力の不十分な人に代わり、財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする支援を行う制度です。あなたは成年後見制度を知っていますか。	Q 7. 成年後見制度とは、認知症や障害などの理由で判断能力の不十分な人に代わり、財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする支援を行う制度です。あなたは成年後見制度を知っていますか。
→独自項目	Q 7. 任意後見制度とは、成年後見制度の1つで、判断能力がある間に、本人が選んだ任意後見人と公正証書で契約しておき、本人の判断能力が低下したあと、契約に基づき、本人の契約行為や財産管理を支援する制度です。あなたは任意後見制度を知っていますか。	Q 8. 任意後見制度とは、成年後見制度の1つで、判断能力がある間に、本人が選んだ任意後見人と公正証書で契約しておき、本人の判断能力が低下したあと、契約に基づき、本人の契約行為や財産管理を支援する制度です。あなたは任意後見制度を知っていますか。
→新規項目	新規	Q 9. 本市では、令和6年11月に「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」（ケアラー支援条例）を制定しました。あなたは「ケアラー」という言葉を知っていますか。

令和7年度 すこやかアンケート(若年者調査)

分類	旧	新
	問 1 あなたや御家族の状況について	問 1 あなたや御家族の状況について
→独自項目	Q 1. あなた（あて名の御本人。以下の問も同じです。）の年齢をお教えてください。	Q 1. あなた（あて名の御本人。以下の問も同じです。）の年齢をお教えてください。
→独自項目	Q 2. あなたの性別をお教えてください。	Q 2. あなたの性別をお教えてください。
→独自項目	Q 3. あなたがお住いの区・支所を教えてください。	Q 3. あなたがお住いの区・支所を教えてください。
→独自項目（R 4 追加）	Q 4. あなたは現在の地域（学区）に何年お住まいですか。	Q 4. あなたは現在の地域（学区）に何年お住まいですか。
→独自項目	Q 5. あなたの同居者（家族）の構成をお教えてください。	Q 5. あなたの同居者（家族）の構成をお教えてください。
→独自項目	Q 6. あなたの世帯の年間総収入（年金収入を含む。税込）はどのくらいですか。	Q 6. あなたの世帯の年間総収入（年金収入を含む。税込）はどのくらいですか。
→独自項目	Q 7. あなたは現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。	Q 7. あなたは現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。
	問 2 健康について	削除
→独自項目	Q 1. あなたは普段、御自分で健康だと思いますか。	削除
→独自項目	Q 2. あなたは現在治療中又は後遺症のある病気はありますか。	削除
→独自項目	Q 3. あなたは定期的に健康診断を受診していますか。	削除
→独自項目	Q 4. あなたは定期的に歯科受診（健診を含む）をしていますか。	削除
→独自項目	Q 5. あなたは以下のような病気の予防や健康づくりのための取組を現在行っていますか。また行っていない場合は、今後どのように考えていますか。	削除
→独自項目	Q 6. あなたはお酒を飲みますか。	削除
→独自項目	Q 7. あなたはタバコを吸っていますか。	削除
→独自項目	Q 8. あなたのここ 2 週間の心身の状況についておうかがいします。	削除
	問 3 介護・介助に対する意識等について	問 2 介護・介助に対する意識等について
→独自項目	Q 1. あなたは認知症（若年性認知症含む）の症状や認知症の方への対応等について学んだことはありますか。	Q 1. あなたは認知症（若年性認知症含む）の症状や認知症の方への対応等について学んだことはありますか。
→独自項目（R 4 追加）	Q 2. あなたは 6 5 歳以下で発症する認知症である「若年性認知症」について知っていますか。	Q 2. あなたは 6 5 歳以下で発症する認知症である「若年性認知症」について知っていますか。
→独自項目（R 4 追加）	Q 3. あなたは若年性認知症の症状や若年性認知症の方への対応等について学んだことはありますか。	削除
→独自項目	Q 4. あなたは若年性認知症の方の相談窓口や、支援機関、取組について知っていますか。	Q 3. あなたは若年性認知症の方の相談窓口や、支援機関、取組について知っていますか。
→独自項目	Q 5. あなたやあなたの家族が認知症になった場合、どのような支援があればよいと思いますか。	Q 4. あなたやあなたの家族が認知症になった場合、どのような支援があればよいと思いますか。
→独自項目	Q 6. あなたは、現在、家族の介護をしていますか。	Q 5. あなたは、現在、家族の介護をしていますか。
→新規項目	新規（選択肢）	1. している【既存】 2. していないが将来介護を必要とする方がいる【新規】 3. 将来介護を必要とする方がいない【新規】
→独自項目	Q 7. Q 6 で「1. している」と回答した方にお聞きします。現在の勤務形態について、御回答ください。	Q 6. Q 5 で「1. している」と回答した方にお聞きします。現在の勤務形態について、御回答ください。
→独自項目	Q 7－1. Q 7 で「1. フルタイムで働いている」、「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします。介護をするに当たって、何か働き方についての調整等をしていますか。	Q 6－1. Q 6 で「1. フルタイムで働いている」、「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします。介護をするに当たって、何か働き方についての調整等をしていますか。
→独自項目	Q 7－2. Q 7 で「1. フルタイムで働いている」、「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします。勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。	Q 6－2. Q 6 で「1. フルタイムで働いている」、「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします。勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。
→独自項目	Q 7－3. Q 7 で「1. フルタイムで働いている」、「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします。今後も働きながら介護を続けていけそうですか。	Q 6－3. Q 6 で「1. フルタイムで働いている」、「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします。今後も働きながら介護を続けていけそうですか。
→新規項目	新規	Q 7. Q 5 で「1. している」又は「2. していないが将来介護を必要とする方がいる」と回答した方にお聞きします。あなたは、介護に関して、行政等の窓口に相談されたことはありますか。
→新規項目	新規	Q 7－1. Q 7 で「はい」と回答された方にお聞きします。どの窓口に相談されましたか。
→新規項目	新規	Q 7－2. Q 7 で「はい」と回答された方にお聞きします。その窓口の情報はどこから知りましたか。
	新規（選択肢）	1. インターネットでの検索 2. 公的機関が発行した出版物 3. 介護に関する雑誌や本 4. 行政への電話やメール 5. 家族や親族から 6. 友人、知人から 7. 医療機関や高齢サポートの従事者から 8. その他
→新規項目	新規	Q 8. Q 5 で「1. している」又は「2. していないが将来介護を必要とする方がいる」と回答した方にお聞きします。あなたは、介護を受けている方と同居していますか。
	新規	Q 9. Q 8 で「いいえ」と回答された方にお聞きします。
→新規項目	新規	（1）介護を受けている方が居住している家までの移動時間はどれくらいですか。 （3 0 分、1 時間、2 時間、それ以上）
→新規項目	新規	（2）介護を受けている方が居住している家までの移動手段はどれですか。 （徒歩・自転車、電車、バス、その他）
→新規項目	新規	（3）介護を受けている方の様子を見に行くにあたって、居住地の移転をした、又は今後する予定がありますか。
	新規（選択肢）	1. 自分の家の近くの住居や施設に転居させる。 2. 介護を受けている方の家の近くに自分が転居する。 3. 現在、近くに住んでいるので転居せず様子を見に行く。 4. 現在、遠くに住んでいるが転居せずに様子を見に行く。 5. 兄弟などの親族が様子を見に行くので、自分は転居しない。 6. その他
→独自項目	Q 8. あなたが現在の生活を継続していくに当たって、不安に感じる介護等について、御回答ください（現状で行っているか否かは問いません。）。	Q 10. あなたが現在の生活を継続していくに当たって、不安に感じる介護等について、御回答ください（現状で行っているか否かは問いません。）。
→独自項目（R 4 追加）	Q 9. あなたは、介護休業制度を知っていますか。	Q 11. あなたは、介護休業制度を知っていますか。
→独自項目	Q 10. あなたは、家族等の介護をするうえで、どのような支援があれば良いと思いますか。	Q 12. あなたは、家族等の介護をするうえで、どのような支援があれば良いと思いますか。
→新規項目	新規	Q 13. あなたは、家族等の介護をするうえで I C T 技術を生かしたツールを活用している又はしたいと思いますか。
	新規（選択肢）	1. 家電類のセンサーで安否確認ができるサービス 2. カメラなどで遠隔で、様子を見ることができるサービス 3. ウェアラブル端末を活用して、脈拍などの身体状況を知らせるサービス
→独自項目	Q 11. あなたは介護と仕事を両立するためには、企業等にどのような支援策があれば良いと思いますか。	Q 14. あなたは介護と仕事を両立するためには、企業等にどのような支援策があれば良いと思いますか。
→独自項目（R 4 追加）	Q 12. あなたは介護サービスの利用が必要になった際の利用方法を知っていますか。	Q 15. あなたは介護サービスの利用が必要になった際の利用方法を知っていますか。
→独自項目（R 4 追加）	Q 13. あなたは介護が必要になった場合の相談先を知っていますか。	Q 16. あなたは介護が必要になった場合の相談先を知っていますか。

令和7年度 すこやかアンケート(若年者調査)

分類	旧	新
	問4 社会参加について	問3 社会参加について
→独自項目	Q 1. あなたは以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。	Q 1. あなたは以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
→独自項目	Q 2. あなたは以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。	Q 2. あなたは以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。
→高齢者問題に関する市民意見調査	Q 3. あなたは、個人又は友人、あるいはグループで自主的に行われている次のような活動に、今後参加したいと思うものはありますか。	Q 3. あなたは、個人又は友人、あるいはグループで自主的に行われている次のような活動に、今後参加したいと思うものはありますか。
	Q 4. あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。	削除
→独自項目	(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人	
→独自項目	(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人	
→独自項目	(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	
→独自項目	(4) 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人	
→独自項目	Q 5. あなたは地域包括支援センター（愛称：高齢サポート）を知っていますか。	Q 4. あなたは地域包括支援センター（愛称：高齢サポート）を知っていますか。
→高齢者問題に関する市民意見調査	Q 6. あなた自身がご近所で手助けや協力ができることがありますか。	Q 5. あなた自身がご近所で手助けや協力ができることがありますか。
	問5 高齢期について	問4 高齢期について
→独自項目	Q 1. あなたは、老後の生活に不安を感じていますか。	Q 1. あなたは、老後の生活に不安を感じていますか。
→独自項目	Q 1－1. Q 1で「2. 不安を感じる」と回答した方にお聞きします。どんなことに不安を感じますか。	Q 1－1. Q 1で「2. 不安を感じる」と回答した方にお聞きします。どんなことに不安を感じますか。
→独自項目	Q 2. あなた自身に介護が必要になった時に、あなたはどこで介護を受けたいですか。	Q 2. あなた自身に介護が必要になった時に、あなたはどこで介護を受けたいですか。
→独自項目	Q 2－1. Q 2で「1」又は「2」と回答した方にお聞きします。どのような介護を希望しますか。	Q 2－1. Q 2で「1」又は「2」と回答した方にお聞きします。どのような介護を希望しますか。
	問6 介護保険制度について	問5 介護保険制度について
→独自項目	Q 1. あなたの介護保険制度への評価として、御自身の考えに近いものは次のどれですか。	Q 1. あなたの介護保険制度への評価として、御自身の考えに近いものは次のどれですか。
→独自項目	Q 2. あなたは高齢期になって、住み慣れた地域で生活続けるには、どのような支援を充実すべきだと思いますか。	Q 2. あなたは高齢期になって、住み慣れた地域で生活続けるには、どのような支援を充実すべきだと思いますか。
→独自項目	Q 3. 介護保険料は、介護サービス等の利用に必要な費用を基に算定しています。一人当たりが使う介護サービスが同じであっても、介護サービスを利用する高齢者数が増加すると、介護保険事業全体の総費用は増加し、保険料が上昇することとなります。あなたは、今後の介護保険料と介護サービスのあり方について、御自身の考え方に近いものは次のどれですか。	Q 3. 介護保険料は、介護サービス等の利用に必要な費用を基に算定しています。一人当たりが使う介護サービスが同じであっても、介護サービスを利用する高齢者数が増加すると、介護保険事業全体の総費用は増加し、保険料が上昇することとなります。あなたは、今後の介護保険料と介護サービスのあり方について、御自身の考え方に近いものは次のどれですか。
→独自項目	Q 4. 成年後見制度とは、認知症や障害などの理由で判断能力の不十分な人に代わり、財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする支援を行う制度です。あなたは成年後見制度を知っていますか。	Q 4. 成年後見制度とは、認知症や障害などの理由で判断能力の不十分な人に代わり、財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする支援を行う制度です。あなたは成年後見制度を知っていますか。
→独自項目（R 4 追加）	Q 5. 任意後見制度とは、成年後見制度の1つで、判断能力がある間に、本人が選んだ任意後見人と公正証書で契約しておき、本人の判断能力が低下したあと、契約に基づき、本人の契約行為や財産管理を支援する制度です。あなたは任意後見制度を知っていますか。	Q 5. 任意後見制度とは、成年後見制度の1つで、判断能力がある間に、本人が選んだ任意後見人と公正証書で契約しておき、本人の判断能力が低下したあと、契約に基づき、本人の契約行為や財産管理を支援する制度です。あなたは任意後見制度を知っていますか。
→新規項目	新規	Q 6. 本市では、令和6年11月に「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」（ケアラー支援条例）を制定しました。あなたは「ケアラー」という言葉を知っていますか。

令和7年度 すこやかアンケート(在宅介護実態調査)

(本人向け)

分類	旧	新
	○ あなた（あて名の御本人）の状況について、お伺いします。	○ あなた（あて名の御本人）の状況について、お伺いします。
→基本調査項目	Q 1. 現在、この調査票に御回答をいただいているのは、どなたですか。	Q 1. 現在、この調査票に御回答をいただいているのは、どなたですか。
→基本調査項目	Q 2. あなた（あて名の御本人。以下の問も同じです。）の世帯類型について、御回答ください。	Q 2. あなた（あて名の御本人。以下の問も同じです。）の世帯類型について、御回答ください。
→基本調査項目	Q 3. あなたの性別について、御回答ください。	Q 3. あなたの性別について、御回答ください。
→基本調査項目	Q 4. あなたの年齢について、御回答ください。	Q 4. あなたの年齢について、御回答ください。
→基本調査項目	Q 5. あなたの要介護度について、御回答ください。	Q 5. あなたの要介護度について、御回答ください。
→基本調査項目	Q 6. あなたの現時点での施設等への入所・入居の検討状況について、御回答ください。	Q 6. あなたの現時点での施設等への入所・入居の検討状況について、御回答ください。
→オプション項目	Q 7. あなたが、現在抱えている傷病について、御回答ください。	Q 7. あなたが、現在抱えている傷病について、御回答ください。
→基本調査項目	Q 8. あなたが令和4年11月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか。	Q 8. あなたが令和4年11月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか。
→基本調査項目	Q 8－1. Q 8で「1. 利用した」と回答した方にお伺いします。以下の介護保険サービスについて、令和4年11月の1か月の利用状況を御回答ください。対象の介護保険サービスを利用していない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。	Q 8－1. Q 8で「1. 利用した」と回答した方にお伺いします。以下の介護保険サービスについて、令和4年11月の1か月の利用状況を御回答ください。対象の介護保険サービスを利用していない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。
→オプション項目	Q 8－2. Q 8で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。	Q 8－2. Q 8で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。
→オプション項目	Q 9. あなたが現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、御回答ください。	Q 9. あなたが現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、御回答ください。
→オプション項目	Q10. あなたが、今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む。）について、御回答ください。	Q10. あなたが、今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む。）について、御回答ください。
→オプション項目	Q11. あらかじめ、かかりつけ医等の医師が診療計画を立てて、月1～2回など定期的に患者さんの居宅に訪問することを訪問診療といいます。あなたは、現在、訪問診療を利用していますか。	削除
→独自項目	Q12. あらかじめ、かかりつけ歯科医等の歯科医師が診療計画を立てて、月1～2回など定期的に患者さんの居宅に訪問することを訪問歯科医療といいます。あなたは、現在、訪問歯科診療を利用していますか。	削除
→新規項目	新規	Q11. あなたは現在、特定の医療関係者が計画を立て、定期的に居宅を訪問するようなサービスを利用していますか。
	新規（選択肢）	1. 訪問診療（かかりつけ医） 2. 訪問歯科診療（かかりつけ歯科医） 3. 訪問薬剤管理指導（かかりつけ薬剤師） 4. 訪問看護（看護師）
→基本調査項目	Q13. あなたに対する御家族や御親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子供や親族等からの介護を含む。）。	Q12. あなたに対する御家族や御親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子供や親族等からの介護を含む。）。
→独自項目（R4追加）	Q14. あなたは18歳未満の御家族や御親族の方から介護を受けておられますか。	削除
→新規項目	新規	Q13. あなたは、御家族や御親族の中で、主にどなたから介護を受けておられますか。
	新規（選択肢）	1. 配偶者 2. 子 3. 子の配偶者 4. 兄弟・姉妹 5. 1～4以外の18歳以上の親族 6. 18歳未満の親族 7. 介護を受けていない 8. その他

(介護者向け)

分類	旧	新
	○ 主な介護者の方にお伺いします	○ 主な介護者の方にお伺いします
→独自項目	Q 1. 現在、この調査票に御回答をいただいているのは、どなたですか。	Q 1. 現在、この調査票に御回答をいただいているのは、どなたですか。
→基本調査項目	Q 2. 御家族や御親族の中で、御本人の介護を主な理由として、過去 1 年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。）。※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。	Q 2. 御家族や御親族の中で、御本人の介護を主な理由として、過去 1 年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。）。※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。
→オプション項目	Q 3. 主な介護者の方は、どなたですか。	Q 3. 主な介護者の方は、どなたですか。
→オプション項目	Q 4. 主な介護者の方の性別について御回答ください。	Q 4. 主な介護者の方の性別について御回答ください。
→基本調査項目	Q 5. 主な介護者の方の年齢について御回答ください。	Q 5. 主な介護者の方の年齢について御回答ください。
→オプション項目	Q 6. 現在、主な介護者の方が行っている介護等について御回答ください。	Q 6. 現在、主な介護者の方が行っている介護等について御回答ください。
→基本調査項目	Q 7. 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について御回答ください（現状で行っているか否かは問いません。）。	Q 7. 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について御回答ください（現状で行っているか否かは問いません。）。
→基本調査項目	Q 8. 主な介護者の方の現在の勤務形態について、御回答ください。	Q 8. 主な介護者の方の現在の勤務形態について、御回答ください。
→基本調査項目	Q 8－1. Q 8で「1. フルタイムで働いている」又は「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きます。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。	Q 8－1. Q 8で「1. フルタイムで働いている」又は「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きます。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。
→オプション項目	Q 8－2. Q 8で「1. フルタイムで働いている」又は「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きます。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。	Q 8－2. Q 8で「1. フルタイムで働いている」又は「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きます。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。
→基本調査項目	Q 8－3. Q 8で「1. フルタイムで働いている」又は「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きます。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。	Q 8－3. Q 8で「1. フルタイムで働いている」又は「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きます。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。
→独自項目 (R4追加)	Q 9. 主な介護者の方は 1 8 歳未満の子どもがいますか。	Q 9. 主な介護者の方は 1 8 歳未満の子どもがいますか。
→独自項目 (R4追加)	Q10. 介護を受けている方（本調査のあて名の方）の、介護に使用される紙おむつの使用量について御回答ください。	
→新規項目	新規	削除
→新規項目	新規	Q11. 本市では、令和 6 年 1 1 月に「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」（ケアラー支援条例）を制定しました。あなたは「ケアラー」という言葉を知っていますか。
→新規項目	新規	Q12. あなたは、介護に関して、行政等の窓口に相談されたことはありますか。
→新規項目	新規	Q12－1. Q12で「はい」と回答された方にお聞きます。どの窓口に相談されましたか。
	新規	Q12－2. Q12で「はい」と回答された方にお聞きます。その窓口の情報はどこから知りましたか。
	新規（選択肢）	1. インターネットでの検索 2. 介護関係の出版物 3. 行政への電話やメール 4. 家族や親族から 5. 友人、知人から 6. 医療機関や高齢サポートの従事者から 7. その他
→新規項目	新規	Q13. あなたは、介護を受けている方と同居していますか。
→新規項目	新規	Q13－1. Q13で「いいえ」と回答された方にお聞きます。介護を受けている方が居住している家までの移動時間はどれくらいですか。（3 0分、1 時間、2 時間、それ以上）
→新規項目	新規	Q13－2. Q13で「いいえ」と回答された方にお聞きます。介護を受けている方が居住している家までの移動手段はどれですか。（徒歩・自転車、電車、バス、その他）
→新規項目	新規	Q13－3. Q13で「いいえ」と回答された方にお聞きます。介護を受けている方に対して I C T 技術を活用したツールを活用しておられますか。
→新規項目	新規	Q14. あなたは、家族等の介護をするうえで、どのような支援があれば良いと思いますか。
→新規項目	新規	Q15. あなたは、介護をしている方の交流会などがあれば参加したいと思いますか。
→新規項目	新規	Q16. あなたは、介護をしている方に対して介護施設などに入所してもらうことを考えていますか。
	新規（選択肢）	1. 既に入所している。 2. 将来的に入所する予定である。 3. 入所してほしいと考えているが伝えていない。 4. 入所してほしいと伝えたが拒否された。 5. 入所する予定はない。 6. 考えていない、決めていない。

令和7年度 介護サービス事業者に関するアンケート

分類	旧	新
	○ 貴事業所の概要についてお聞きます。	○ 貴事業所の概要についてお聞きます。
→独自項目	問1 貴事業所における提供サービスについて、番号を○で囲んでください。また、併設事業所※がある場合は、番号を△で囲んでください。（令和4年11月1日現在の状況でお答えください）	問1 貴事業所における提供サービスについて、番号を○で囲んでください。また、併設事業所※がある場合は、番号を△で囲んでください。（令和4年11月1日現在の状況でお答えください）
→独自項目	問2 貴事業所における従業者数を御記入ください。（令和4年11月1日現在の状況でお答えください）	問2 貴事業所における従業者数を御記入ください。（令和4年11月1日現在の状況でお答えください）
→独自項目	問3 貴事業所において、サービスを利用されている方について、御記入ください。	問3 貴事業所において、サービスを利用されている方について、御記入ください。
→独自項目	問3-1 貴事業所における令和3年4月から令和4年3月までの月平均の利用者数について御記入ください。	問3-1 貴事業所における令和3年4月から令和4年3月までの月平均の利用者数について御記入ください。
→独自項目	問4 問3②の利用者数について、要介護度別・居住地別の人数を御記入ください。	問4 問3②の利用者数について、要介護度別・居住地別の人数を御記入ください。
→独自項目	問4-1 問3②の利用者数について、認知症高齢者の日常生活自立度別・居住地別の人数を御記入ください。	問4-1 問3②の利用者数について、認知症高齢者の日常生活自立度別・居住地別の人数を御記入ください。
→独自項目	問5 貴事業所における利用者の確保状況について、3年前と比較して変化がある場合は、その違いについてお答えください。	問5 貴事業所における利用者の確保状況について、3年前と比較して変化がある場合は、その違いについてお答えください。
→独自項目	問5-1 問5の回答を選択した理由をご記入ください。	問5-1 問5の回答を選択した理由をご記入ください。
→独自項目（R4追加）	問5-2 併設の短期入所生活介護又は短期入所療養介護の専用床をお持ちの事業所にお聞きます。併設の短期入所生活介護又は短期入所療養介護の利用状況は、3年前と比較してどのように変化していますか。	問5-2 併設の短期入所生活介護又は短期入所療養介護の専用床をお持ちの事業所にお聞きます。併設の短期入所生活介護又は短期入所療養介護の利用状況は、3年前と比較してどのように変化していますか。
→独自項目	問6 貴事業所における3年後の利用者の確保は、現在と比較してどのようになるとお考えですか。	問6 貴事業所における3年後の利用者の確保は、現在と比較してどのようになるとお考えですか。
→独自項目	問6-1 問6の回答を選択した理由を御記入ください。	問6-1 問6の回答を選択した理由を御記入ください。
→独自項目（R4追加）	問6-2 併設の短期入所生活介護又は短期入所療養介護の専用床をお持ちの事業所にお聞きます。併設の短期入所生活介護又は短期入所療養介護における3年後の利用状況は、現在と比較してどのようになるとお考えですか。	問6-2 併設の短期入所生活介護又は短期入所療養介護の専用床をお持ちの事業所にお聞きます。併設の短期入所生活介護又は短期入所療養介護における3年後の利用状況は、現在と比較してどのようになるとお考えですか。
→独自項目（R4追加）	問6-2 問6-2の回答を選択した理由を御記入ください。	問6-2 問6-2の回答を選択した理由を御記入ください。
→独自項目	問7 入所（入居）期間別の入所（入居）者数について御記入ください。（令和4年11月1日現在入所（入居）中の利用者についてお答えください）	問7 入所（入居）期間別の入所（入居）者数について御記入ください。（令和4年11月1日現在入所（入居）中の利用者についてお答えください）
→独自項目	問7-1 入所（入居）申込から入所（入居）までの期間を御記入ください。（令和4年11月1日現在入所（入居）中の利用者についてお答えください）	問7-1 入所（入居）申込から入所（入居）までの期間を御記入ください。（令和4年11月1日現在入所（入居）中の利用者についてお答えください）
→独自項目	問8 入所（入居）前の居所について御記入ください。（令和3年11月1日から令和4年10月31日までの入所（入居）者についてお答えください）	問8 入所（入居）前の居所について御記入ください。（令和3年11月1日から令和4年10月31日までの入所（入居）者についてお答えください）
→独自項目	問8-1 退所（退居）後の居所等について御記入ください。（令和3年11月1日から令和4年10月31日までの退所（退居）者についてお答えください）	問8-1 退所（退居）後の居所等について御記入ください。（令和3年11月1日から令和4年10月31日までの退所（退居）者についてお答えください）
→独自項目	問9 令和4年11月1日現在で、把握している入所（入居）申込者数について御記入ください。	問9 令和4年11月1日現在で、把握している入所（入居）申込者数について御記入ください。
→独自項目	問10 入居者の平均入所期間について御記入ください。	問10 入居者の平均入所期間について御記入ください。
	○ 事業運営上の課題等についてお聞きます。	削除
→独自項目	問11 介護サービスの質の向上のために具体的な取組はされていますか。	削除
→独自項目	問12 適切なサービス提供を行ううえで、運営上の課題はありますか。	削除
	○ 介護従事者の確保・処遇改善についてお聞きます。	○ 介護従事者の確保・処遇改善についてお聞きます。
→独自項目	問13 貴事業所の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員について1年間（令和3年11月1日から令和4年10月31日まで）の採用者数、離職者※数をお聞きます。また、貴事業所で1年間に離職した者のうち、勤務年数が「1年未満の者」、「1年以上3年未満の者」、「3年以上5年未満の者」、「5年以上10年未満の者」及び「10年以上の者」の人数は何人でしたか。	問13 貴事業所の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員について1年間（令和3年11月1日から令和4年10月31日まで）の採用者数、離職者※数をお聞きます。また、貴事業所で1年間に離職した者のうち、勤務年数が「1年未満の者」、「1年以上3年未満の者」、「3年以上5年未満の者」、「5年以上10年未満の者」及び「10年以上の者」の人数は何人でしたか。
→独自項目	問14 貴事業所において、従業員の職種別過不足（※）の状況はどうか。	問14 貴事業所において、従業員の職種別過不足（※）の状況はどうか。
→独自項目（R4追加）	問14-1 問14の「事業所全体でみた場合」で「1. 大いに不足している」「2. 不足している」「3. やや不足している」のいずれかに○を付けた事業所で、介護職員等の不足への対応状況について、該当するもの全てに「○」を選択してください。	問14-1 問14の「事業所全体でみた場合」で「1. 大いに不足している」「2. 不足している」「3. やや不足している」のいずれかに○を付けた事業所で、介護職員等の不足への対応状況について、該当するもの全てに「○」を選択してください。
→独自項目（R4追加）	問14-2 問14の「事業所全体でみた場合」で「1. 大いに不足している」「2. 不足している」「3. やや不足している」のいずれかに○を付けた事業所で、事業所が実施する業務の中で、特に人手が足りていない業務について、選択してください。	問14-2 問14の「事業所全体でみた場合」で「1. 大いに不足している」「2. 不足している」「3. やや不足している」のいずれかに○を付けた事業所で、事業所が実施する業務の中で、特に人手が足りていない業務について、選択してください。
→新規項目	新規	問14-3 問14の「事業所全体でみた場合」で「1. 大いに不足している」「2. 不足している」「3. やや不足している」のいずれかに○を付けた事業所で、介護助手を採用している事業所は、回答時点の採用人数とこれまでの採用人数累計（概ね〇人以上）を教えてください。
→新規項目	新規	問14-4 問14の「事業所全体でみた場合」で「1. 大いに不足している」「2. 不足している」「3. やや不足している」のいずれかに○を付けた事業所で、不足解消に向けて事業所で実施している取組を教えてください。

令和7年度 介護サービス事業者に関するアンケート

分類	旧	新
→独自項目（R4追加）	問15 貴事業所で外国人介護職員を雇用していますか。該当する項目に「○」を選択してください。また、「雇用している」と回答した事業所は人数と内訳を記載してください。	問15 貴事業所で外国人介護職員を雇用していますか。該当する項目に「○」を選択してください。また、「雇用している」と回答した事業所は人数と内訳を記載してください。
→新規項目	新規	問15-1 問15で「1 雇用している」と回答した事業所は人数と内訳を記載してください。
→新規項目	新規	問15-2 日本で永続的に働きたいと考えている外国人介護職員の割合を記載してください。概ね（ ）割程度
→新規項目	新規	問15-3 外国人介護職員を受け入れるにあたって、受入側で住居を確保する必要があるがありますが、事業所で実施している住居確保や生活支援に係る具体的な支援内容について教えてください。【自由記述】 （住宅手当、自社物件又は賃貸物件借上げによる宿舍設置による安価な住宅の提供、宿舍設置の備品準備（冷蔵庫・エアコン等など））
→新規項目	新規	問15-4 外国人介護職員の受け入れにあたって、課題と感じている項目に「○」を選択してください。（5つまで選択可）
	新規（選択肢）	1. 受入制度や手続きが分からない 2. 監理団体・登録支援機関の選定方法が分からない 3. 家賃補助等が過大 4. 住居の確保に係る費用や労力が過大 5. 日本語学習や介護技術等の研修費が過大 6. 監理団体・登録支援機関に支払う経費が過大 7. 日本語の読み書きが十分できるか 8. 日本語でのコミュニケーションが十分とれるか 9. 介護技術のレベルが十分か 10. 外国人に夜勤時や緊急時の対応ができるか 11. 外国人の雇用について利用者（家族）の理解が得られるか 12. 外国人の雇用について日本人職員の理解が得られるか 13. 外国人への指導により日本人職員の負担が増える 14. 生活習慣の違い（宗教、食生活、メンタル、住居等） 15. 国民性や考え方の違いによるトラブルが不安 16. その他
→新規項目	新規	問15-5 外国人介護人材を受け入れるにあたって、希望する支援策の項目に「○」を選択してください。（5つまで選択可）
	新規（選択肢）	1. 制度説明 2. 監理団体等とのマッチングの場 3. 受入に係る事務手続き支援 4. 採用にかかる経費の補助 5. 生活費（家賃等）の補助 6. 事業所における研修費用の補助 7. 外部研修に参加する費用補助 8. 多言語翻訳機等の購入にかかる費用補助 9. 日本語に係る研修 10. 介護技術に係る研修 11. 介護福祉士国家試験の対策 12. 日本人指導者への研修 13. 外国人介護人材相互の交流会 14. 外国人介護人材受入に係る事例収集・情報発信 15. 外国人介護人材のメンタルヘルスケア 16. 日本人職員向けの文化理解の研修 17. モデルとなるマニュアル等の作成（受入編、指導者向け、外国人職員向け等） 18. 地域社会との交流支援 19. 京都府外国人介護人材支援センター職員による出張相談 20. その他
→独自項目（R4追加）	問16 貴事業所において、ICTや介護ロボットを導入しているでしょうか。導入しているタイプについて該当するものすべてに「○」を選択してください。また、効果についても該当する項目に「○」を選択してください。	問16 貴事業所において、ICTや介護ロボットを導入しているでしょうか。導入しているタイプについて該当するものすべてに「○」を選択してください。また、効果についても該当する項目に「○」を選択してください。
→独自項目（R4追加）	問 16-1 問16で「9 その他」を選択された場合、その具体的な内容を記入してください。	問16-1 問16で「9 その他」を選択された場合、その具体的な内容を記入してください。
	問17 介護職員処遇改善加算について	
→独自項目	（1）介護職員処遇改善加算（介護職員等特定処遇改善加算及び介護職員等ベースアップ等支援加算含む）を届出されていない事業所にお聞きます。届出を行っていない理由を教えてください。	削除
	○ 関係機関との連携についてお聞きます。	○ 関係機関との連携についてお聞きます。
→独自項目（R4追加）	問18 業務に従事しておられる地域において、医療・介護関係者間の連携が進んでいると思われますか。	問18 業務に従事しておられる地域において、医療・介護関係者間の連携が進んでいると思われますか。
→独自項目（R4追加）	問19 医療・介護連携を進めるために、どのような取組が必要と思われますか。	問19 医療・介護連携を進めるために、どのような取組が必要と思われますか。
	○ 本市の施策や介護保険制度についてお聞きます。	○ 本市の施策や介護保険制度についてお聞きます。
→独自項目	問20 本市の高齢者保健福祉施策や介護保険制度などについて、御意見がありましたら、御自由にお書きください。	問20 本市の高齢者保健福祉施策や介護保険制度などについて、御意見がありましたら、御自由にお書きください。